

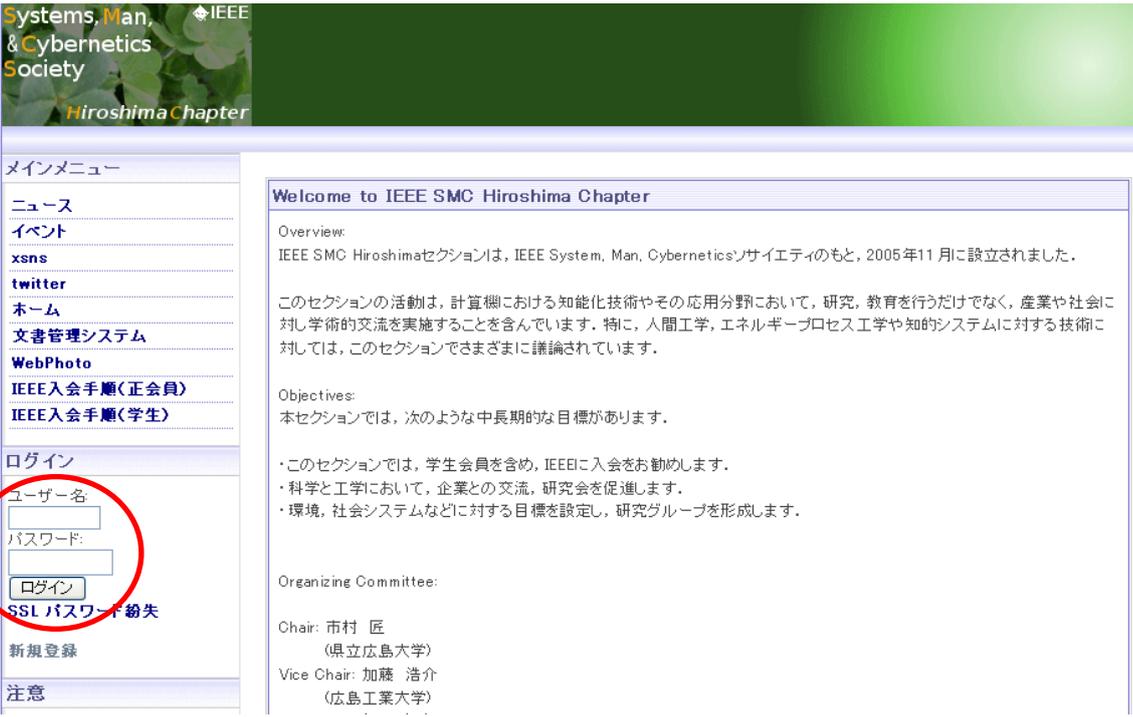
# 2012 IEEE SMC Hiroshima Chapter 若手研究会

## 原稿および CopyrightForm の投稿方法について

若手研究会では、コミュニティサイト内の文書管理システムを通じて投稿作業を行います。以下の手順に従って、投稿原稿および Copyright Form をアップロードしてください。なお、原稿投稿および Copyright Form 提出のためには、事前にコミュニティサイトにおいて、アカウント作成、および会員情報の作業を行っておく必要があります。まだこれらがお済みでない方は、[コミュニティサイトトップページ](#)の「最初にお読みください」をご覧ください。また、参加申込を行ってからでないと、論文投稿ができません。参加申込方法は研究会ホームページをご覧ください。

※論文は、タイトルおよび著者名については英語による情報を併記し、Abstract は英語で執筆いただく必要があります。投稿前にもう一度ご確認ください。

1. コミュニティサイトトップページ左にある「ログイン」メニューから、作成したアカウントでログインしてください。



The screenshot shows the website interface for the IEEE SMC Hiroshima Chapter. On the left, there is a navigation menu with the following items: メインメニュー, ニュース, イベント, xsns, twitter, ホーム, 文書管理システム, WebPhoto, IEEE入会手順(正会員), IEEE入会手順(学生), ログイン, ユーザー名, パスワード, ログイン (highlighted with a red circle), SSLパスワード紛失, 新規登録, and 注意. The main content area is titled "Welcome to IEEE SMC Hiroshima Chapter" and contains the following text:

Overview:  
IEEE SMC Hiroshimaセクションは、IEEE System, Man, Cybernetics学会のもと、2005年11月に設立されました。

このセクションの活動は、計算機における知能化技術やその応用分野において、研究、教育を行うだけでなく、産業や社会に対し学術的交流を実施することを含んでいます。特に、人間工学、エネルギープロセス工学や知的システムに対する技術に対しては、このセクションでさまざまな議論されています。

Objectives:  
本セクションでは、次のような中長期的な目標があります。

- ・このセクションでは、学生会員を含め、IEEEに入会をお勧めします。
- ・科学と工学において、企業との交流、研究会を促進します。
- ・環境、社会システムなどに対する目標を設定し、研究グループを形成します。

Organizing Committee:

Chair: 市村 匠  
(県立広島大学)

Vice Chair: 加藤 浩介  
(広島工業大学)

2. ユーザ用トップページが表示されます。「ユーザメニュー」から「文書管理システム」を選択してください。

Systems, Man, & Cybernetics Society  
IEEE  
Hiroshima Chapter

ユーザメニュー

- アカウント情報
- アカウント編集
- イベント通知機能
- ログアウト
- 受信箱

メインメニュー

- ニュース
- イベント
- xsns
- twitter
- ホーム
- 文書管理システム**
- WebPhoto
- IEEE入会手順(正会員)
- IEEE入会手順(学生)

Welcome to IEEE SMC Hiroshima Chapter

Overview:  
IEEE SMC Hiroshimaセクションは、IEEE System, Man, Cyberneticsソサイエティのもと、2005年11月に設立されました。

このセクションの活動は、計算機における知能化技術やその応用分野において、研究、教育を行うだけでなく、産業や社会に対し学術的交流を実施することを含んでいます。特に、人間工学、エネルギープロセス工学や知的システムに対する技術に対しては、このセクションでさまざまに議論されています。

Objectives:  
本セクションでは、次のような中長期的な目標があります。

- ・このセクションでは、学生会員を含め、IEEEに入会をお勧めします。
- ・科学と工学において、企業との交流、研究会を促進します。
- ・環境、社会システムなどに対する目標を設定し、研究グループを形成します。

Organizing Committee:  
Chair: 市村 匠

3. Document Management System 画面が表示されます。「Top」→「若手研究会 2012」→「Paper\_Submission」と順に選択してください。

Systems, Man, & Cybernetics Society  
IEEE  
Hiroshima Chapter

Welcome akira2

ユーザメニュー

- アカウント情報
- アカウント編集
- イベント通知機能
- ログアウト
- 受信箱

メインメニュー

- ホーム

Document Management System

Top

Item:

- 2011 IEEE SMC Hiroshima Chapter 若手研究会講演論文集
- 若手研究会2011
- 若手研究会2012**





4. 参加申込頂いた各論文ごとに異なる数字 3 桁のディレクトリが表示されます。(3 桁の数字は任意に振られます。) 下記の図は、ディレクトリ”051”が割り当てられた例です。表示されたディレクトリを選択してください。

※参加申込頂いたにも関わらずディレクトリが表示されない場合は、お手数ですが研究会ホームページ記載の問い合わせ先までご連絡ください。



5. 下図の丸で囲んだ”Import Document”のアイコンをクリックしてください。



6. アップロードするファイルを指定する画面が表示されます。参照ボタンを押して、原稿 PDF ファイルを選択します。投稿原稿 PDF のファイル名は任意です。その後、Submit ボタンを押してください。

The screenshot shows the 'Document Management System' interface. On the left is a navigation menu with items like 'アカウント情報', 'アカウント編集', 'イベント通知機能', 'ログアウト', '受信箱', 'ホーム', 'ニュース', and 'イベント'. The main area is titled 'Document Management System' and contains an 'Import Document:' section. It has a 'Select File:' field with a file path 'C:\Documents and Settings\yah' and a '参照...' button. Below it is a 'Name:' field containing '051.pdf'. There is also an 'Initial Version:' section with three dropdown menus set to '1', '0', and '0'. At the bottom are 'Submit' and 'Cancel' buttons. The top header includes the IEEE Systems, Man, & Cybernetics Society Hiroshima Chapter logo and a 'Welcome akira2' message.

7. 割り当てられた番号のフォルダの中にアップロードしたファイルの名前が表示されていれば、原稿の投稿は完了です。引き続き、次の8からの Copyright Form の提出手続きを行ってください。Copyright Form の提出がない場合は論文が受理されませんので、ご注意ください。

The screenshot shows the 'Document Management System' file listing interface. The top header is the same as in the previous screenshot. The main area shows a breadcrumb path: 'Top >> 若手研究会2012 >> Paper\_Submission >> 051'. Below this, there is a table with one row: 'Item: 051.pdf'. To the right of the table is an 'Options' button. Above the table are several icons representing different actions like upload, download, and search. The left navigation menu is also visible.

8. Copyright Form をまだご用意されていない場合は、[こちらの文書（CopyrightForm のダウンロード方法および記入例）](#)を参考に Form をダウンロードし準備いただきますようお願いいたします。Copyright Form はサイン済みのものをスキャナで取り込み、PDF ファイルにしたものをご用意ください。ご用意いただいた PDF ファイルは、以降の手続きに従って文書管理システムより提出ください。**CopyrightForm は、1 枚目だけ提出せず、2 枚目の説明文も含んだものを提出いただきますようお願いいたします。**

なお、スキャナでの取りこみ、PDF ファイルへの変換等の作業が困難な方は、手順9以降の代わりに、郵送または FAX にて Copyright Form を次の宛先までお送りください。

○郵送

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東3-4-1

広島市立大学情報科学研究科知能工学専攻

IEEE SMC Hiroshima Chapter Secretary 原 章 行

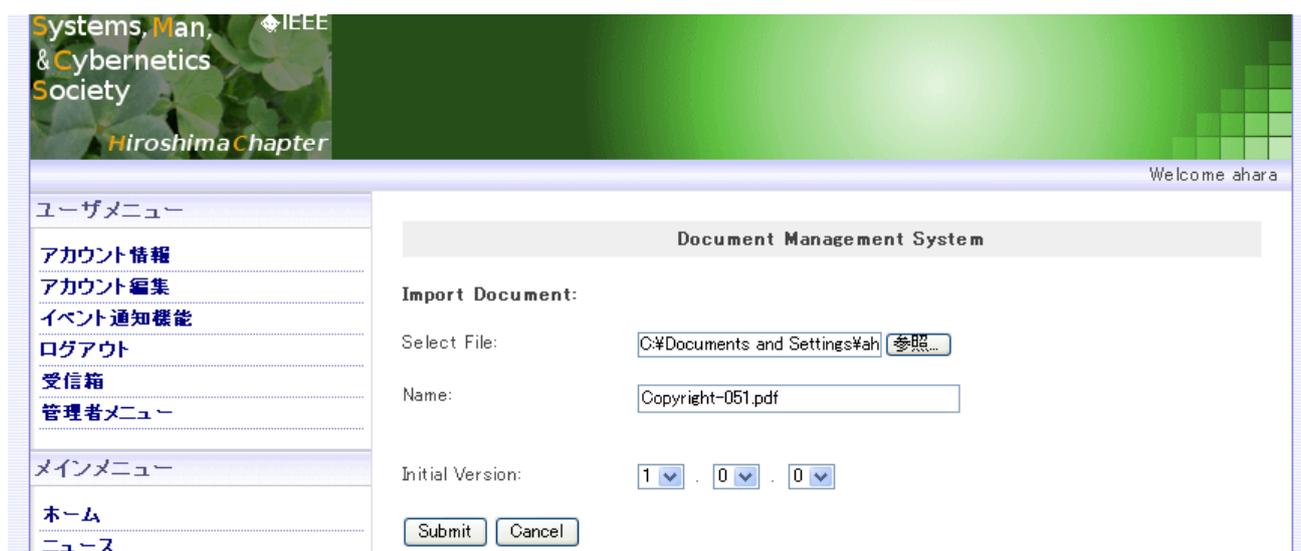
○FAX

082-830-1554 (IEEE SMC Hiroshima Chapter Secretary 原 章)

9. 論文を投稿したディレクトリにおいて、再度、下図の丸で囲んだ”Import Document”のアイコンをクリックしてください。



10. アップロードするファイルを指定する画面が標示されます。参照ボタンを押して、Copyright FormのPDFファイルを選択します。その後、Submitボタンを押してください。ファイル名は任意です。



1 1. 割り当てられた番号のフォルダの中に Copyright Form のファイルの名前も表示されていれば, 投稿手続きはすべて完了です. どうもありがとうございました.

The screenshot shows a web-based Document Management System interface. At the top left, there is a logo for 'Systems, Man, & Cybernetics Society Hiroshima Chapter' with the IEEE logo. The top right corner says 'Welcome ahara'. On the left side, there is a 'ユーザーメニュー' (User Menu) with links for 'アカウント情報' (Account Info), 'アカウント編集' (Account Edit), 'イベント通知機能' (Event Notification Function), 'ログアウト' (Logout), '受信箱' (Inbox), and '管理者メニュー' (Admin Menu). The main content area is titled 'Document Management System' and shows a breadcrumb trail: 'Top >> 若手研究会2012 >> Paper\_Submission >> 051'. Below the breadcrumb, there is a table of items:

Item:	
 051.pdf	Options
 Copyright-051.pdf	Options